

第13回 運用・監視委員会 議事要旨

1. 開催日時等

日時 令和6年3月15日(金) 9時03分～11時20分

場所 JST 東京本部地下1階大会議室

2. 出席委員

- ・中曾委員長
- ・臼杵委員、佐藤委員、丸山委員(五十音順)

3. 議事

- (1)【審議】令和5年度 年度計画変更(案)・令和6年度 年度計画(案)について
- (2)【審議】業務方針の改定(案)について
- (3)【審議】運用ガイドライン雛型の改定(案)及び資産管理ガイドライン雛型の改定(案)について
- (4)【審議】自家運用ガイドライン(統合)の制定(案)について
- (5)【報告】リスク計測モデルの見直しについて
- (6)【審議】基本ポートフォリオの検証について
- (7)【報告】資産配分方針(令和6年度)について
- (8)【報告】令和6年度 資産配分方針に対するストレステストについて
- (9)【報告】プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の令和6年度コミットメント配分方針について
- (10)【報告】不動産・インフラの令和6年度コミットメント配分方針について
- (11)【報告】外部委託ファンドモニタリング(令和5年12月末基準)
- (12)【報告】運用リスク管理に係る各種枠組みの見直しについて
- (13)【報告】その他

4. 議事概要

- (1)【審議】令和5年度 年度計画変更(案)・令和6年度 年度計画(案)について
○令和5年度 年度計画変更(案)・令和6年度 年度計画(案)について説明が行われた。寄託金運用について、質疑応答が行われた。本議案は、異議なく原案どおりに議決された。
- (2)【審議】業務方針の改定(案)について
○業務方針の改定(案)について説明が行われた。運用受託機関等の選定に係る評価項目の詳細、デリバティブ取引に係る運用リスク管理委員会の関与について、質疑応答、意見交換が行われた。本議案は、異議なく原案どおりに議決された。
- (3)【審議】運用ガイドライン雛型の改定(案)及び資産管理ガイドライン雛型の改定(案)について
○運用ガイドライン雛型の改定(案)及び資産管理ガイドライン雛型の改定(案)について説明が行われた。評価に係る事項の項目の整理について、質疑応答が行わ

れた。本議案は、異議なく原案どおりに議決された。

(4)【審議】自家運用ガイドライン(統合)の制定(案)について

○自家運用ガイドライン(統合)の制定(案)について説明が行われた。本議案は、異議なく原案どおりに議決された。

(5)【報告】リスク計測モデルの見直しについて

○リスク計測モデルの見直しについて報告が行われた。見直し内容に関する質疑応答が行われたほか、大学ファンドの特性に沿ったリスク計測モデルの工夫や変更の妥当性についてコメントがあった。

(6)【審議】基本ポートフォリオの検証について

○基本ポートフォリオの検証について説明が行われた。前提となる世界及び日本の経済見通し、移行期のシミュレーションとリスク資産のウェイトの関係、検証の実施タイミング、資産複合型運用のナレッジトランスファーを活用した検証手法のアップグレード等について、質疑応答、意見交換が行われた。本議案は、異議なく原案どおりに議決された。

(7)【報告】資産配分方針(令和6年度)について

○資産配分方針(令和6年度)について報告が行われた。資産内訳のウェイトの配分方法、為替ヘッジと期待リターンとの関係、新興国投資の内容、レファレンス・ポートフォリオと基本ポートフォリオの差、リスクを取ることの重要性等について、質疑応答、意見交換が行われた。

(8)【報告】令和6年度 資産配分方針に対するストレステストについて

○令和6年度 資産配分方針に対するストレステストについて報告が行われた。ストレステストの結果を踏まえた運用、市場動向のモニタリングの重要性について、質疑応答、意見交換が行われた。

(9)【報告】プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の
令和6年度コミットメント配分方針について

○プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の令和6年度コミットメント配分方針について報告が行われた。スタートアップへの投資、キャピタルコールがかからない場合のリスクバジェットの活用について質疑応答、意見交換が行われた。

(10)【報告】不動産・インフラの令和6年度コミットメント配分方針について

○不動産・インフラの令和6年度コミットメント配分方針について報告が行われた。上記報告事項(9)にも関連して、現在の投資環境の下での大学ファンドの投資スタンスについて、質疑応答、意見交換が行われた。

(11)【報告】外部委託ファンドモニタリング(令和5年12月末基準)

○外部委託ファンドモニタリング(令和5年12月末基準)について報告が行われた。
超過収益率の数字の見方、金額加重平均での計算、モニタリング対象ファンドの増加の下での適切な管理について、質疑応答、意見交換が行われた。

(12)【報告】運用リスク管理に係る各種枠組みの見直しについて

○運用リスク管理に係る各種枠組みの見直しについて報告が行われた。

以上